



## 2024年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月1日

上場会社名 日本フィルコン株式会社  
コード番号 5942  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理・  
経営企画管掌兼  
経営企画室長

上場取引所 東

URL <https://www.filcon.co.jp/>

(氏名) 名倉 宏之

(氏名) 齋藤 芳治

(TEL) 042-377-5711

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年11月期第3四半期の連結業績(2023年12月1日~2024年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第3四半期	21,729	4.7	753	41.3	933	10.8	731	△42.5
2023年11月期第3四半期	20,755	8.6	532	△30.3	842	△35.7	1,271	17.6

(注) 包括利益 2024年11月期第3四半期 1,047百万円(△12.7%) 2023年11月期第3四半期 1,199百万円(△22.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第3四半期	37.18	—
2023年11月期第3四半期	62.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第3四半期	42,907	23,349	53.4
2023年11月期	42,823	23,156	53.1

(参考) 自己資本 2024年11月期第3四半期 22,898百万円 2023年11月期 22,759百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	8.00	—	19.00	27.00
2024年11月期	—	13.00	—	—	—
2024年11月期(予想)	—	—	—	14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年11月期の連結業績予想(2023年12月1日~2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,800	2.9	800	26.6	1,000	△1.9	450	△64.6	22.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年11月期3Q	22,167,211株	2023年11月期	22,167,211株
② 期末自己株式数	2024年11月期3Q	2,491,595株	2023年11月期	2,207,031株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年11月期3Q	19,665,560株	2023年11月期3Q	20,416,409株

(注) 期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式(2024年11月期第3四半期304,200株、2023年11月期454,700株)を含めております。また、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価の上昇が続いておりますが、個人消費や設備投資は徐々に持ち直し始めている状況となっております。海外経済は金融引締め等を背景として景気が下振れしており、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は21,729百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は753百万円（前年同期比41.3%増）となりました。経常利益は為替差損を計上したこと（前年同期は為替差益を計上）により933百万円（前年同期比10.8%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益を計上したものの、前年同期も投資有価証券売却益や退職給付信託返還益を計上していた影響により731百万円（前年同期比42.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①産業用機能フィルター・コンベア事業

産業用機能フィルター・コンベア事業は、以下の分野で構成されております。

製紙製品分野	紙を抄くために使われる網(ワイヤー)の製造・販売
その他産業用フィルター・コンベア分野	「ふるい分け」・「ろ過」・「搬送」用の工業用金網の製造・販売

製紙製品分野では、国内の紙の需要は伸び悩み、海外においても特に欧州での景気後退による需要減少の状況は継続しております。このような状況下ではありますが、円安の影響もあり売上高は国内海外ともに前年同期と比べ増加いたしました。

その他産業用フィルター・コンベア分野では、食品業界向けコンベアベルトが増加したことにより売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は15,249百万円（前年同期比10.3%増）、営業利益は932百万円（前年同期比34.7%増）となりました。

## ②電子部材・フォトマスク事業

電子部材・フォトマスク事業は、以下の分野で構成されております。

エッチング加工製品分野	金属材料・複合フィルム材料をエッチング加工した製品の製造・販売
フォトマスク製品分野	半導体・ディスプレイ・プリント基板・MEMSなどを製造するときに使用されるツールで、パターンニングの原版となるフォトマスクの製造・販売

電子部品業界は、自動車向けやスマートフォン、PC、タブレットなどの市場がプラス成長を継続しております。

そのような状況下、当社グループでは通信デバイス業界や自動車業界の得意先の試作品・開発品の需要をとらえることができおり、エッチング加工製品分野の売上高は前年同期並み、フォトマスク製品分野の売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は3,214百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は397百万円（前年同期比61.3%増）となりました。

### ③環境・水処理関連事業

環境・水処理関連事業は、プール並びにろ過装置の設計・販売、天然ガスパイプラインの腐食・ガス漏れを防ぐ絶縁継手の販売などを行っております。

当第3四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客への売上高は2,490百万円（前年同期比19.4%減）となりました。また、前期より継続していた複数の大型案件はほぼ工事が完成しておりますが、資材や工事費高騰の影響を非常に大きく受け、営業損失は116百万円（前年同期営業損失1百万円）となりました。

### ④不動産賃貸事業

不動産賃貸事業では、当社が保有する不動産を、店舗・マンション・駐車場等として賃貸しております。

既存の賃貸物件が順調に稼働した結果、当セグメントの外部顧客への売上高は774百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は593百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

（注）各セグメントの営業利益の合計額と連結業績における営業利益との差異1,054百万円（前年同期比5.9%増）は、主として各セグメントに配分していない全社費用であります。

## （2）当四半期の財政状態の概況

流動資産は、前連結会計年度末に比べ305百万円増加し、21,466百万円となりました。これは主として、受取手形、売掛金及び契約資産が385百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ220百万円減少し、21,440百万円となりました。これは主として、機械装置及び運搬具が607百万円増加した一方で、投資有価証券が566百万円、有形固定資産その他に含まれる建設仮勘定が262百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ84百万円増加し、42,907百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ315百万円減少し、13,370百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が969百万円増加した一方で、短期借入金が1,056百万円、支払手形及び買掛金が281百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ205百万円増加し、6,187百万円となりました。これは主として、長期借入金が247百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ109百万円減少し、19,558百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ193百万円増加し、23,349百万円となりました。これは主として、自己株式が159百万円増加し、その他有価証券評価差額金が318百万円減少した一方で、為替換算調整勘定が582百万円増加したことによるものであります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期の連結業績予想につきましては、2024年1月12日公表の業績予想から変更しております。なお、詳細につきましては、本日公表いたしました「2024年11月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,447,461	4,199,168
受取手形、売掛金及び契約資産	8,593,519	8,979,515
商品及び製品	4,073,999	4,163,402
仕掛品	1,408,191	1,383,550
原材料及び貯蔵品	1,990,165	1,959,308
その他	724,615	865,818
貸倒引当金	△76,431	△84,077
流動資産合計	21,161,521	21,466,685
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,869,983	5,747,800
機械装置及び運搬具（純額）	2,928,473	3,536,437
土地	4,308,983	4,349,315
その他（純額）	1,204,803	929,211
有形固定資産合計	14,312,243	14,562,764
無形固定資産		
のれん	298,182	221,913
その他	287,872	275,575
無形固定資産合計	586,054	497,489
投資その他の資産		
投資有価証券	3,561,532	2,995,368
リース投資資産	381,517	366,097
その他	2,824,930	3,022,200
貸倒引当金	△4,551	△3,034
投資その他の資産合計	6,763,429	6,380,632
固定資産合計	21,661,727	21,440,887
資産合計	42,823,249	42,907,572

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,024,419	3,742,591
短期借入金	5,186,946	4,130,735
1年内返済予定の長期借入金	1,768,004	2,737,423
未払法人税等	373,146	171,765
賞与引当金	48,365	279,052
環境対策引当金	11,960	7,260
工事損失引当金	17,798	3,540
その他	2,255,348	2,298,588
流動負債合計	13,685,988	13,370,958
固定負債		
長期借入金	3,563,159	3,810,476
退職給付に係る負債	211,366	225,262
長期預り敷金保証金	994,389	975,639
資産除去債務	88,269	89,312
その他	1,123,991	1,086,453
固定負債合計	5,981,176	6,187,145
負債合計	19,667,164	19,558,103
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,685,582	2,685,582
資本剰余金	1,912,324	1,914,729
利益剰余金	16,475,649	16,559,111
自己株式	△1,090,892	△1,250,184
株主資本合計	19,982,662	19,909,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	693,674	375,320
為替換算調整勘定	1,791,648	2,374,108
退職給付に係る調整累計額	291,876	240,035
その他の包括利益累計額合計	2,777,198	2,989,464
非支配株主持分	396,223	450,766
純資産合計	23,156,084	23,349,469
負債純資産合計	42,823,249	42,907,572

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
売上高	20,755,675	21,729,411
売上原価	13,781,998	14,213,415
売上総利益	6,973,677	7,515,996
販売費及び一般管理費	6,440,826	6,762,842
営業利益	532,851	753,153
営業外収益		
受取利息	8,305	11,247
受取配当金	55,801	34,218
持分法による投資利益	158,310	164,273
その他	235,552	159,594
営業外収益合計	457,970	369,332
営業外費用		
支払利息	77,315	82,150
為替差損	—	41,893
その他	71,199	65,429
営業外費用合計	148,514	189,473
経常利益	842,306	933,013
特別利益		
固定資産売却益	244,407	—
投資有価証券売却益	758,464	515,194
退職給付信託返還益	273,988	—
特別利益合計	1,276,860	515,194
特別損失		
減損損失	181,172	203,898
特別損失合計	181,172	203,898
税金等調整前四半期純利益	1,937,995	1,244,309
法人税等	600,850	438,721
四半期純利益	1,337,144	805,588
非支配株主に帰属する四半期純利益	65,627	74,505
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,271,517	731,082

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	1,337,144	805,588
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△267,546	△318,353
為替換算調整勘定	394,143	528,845
退職給付に係る調整額	△277,780	△51,840
持分法適用会社に対する持分相当額	13,716	83,500
その他の包括利益合計	△137,467	242,151
四半期包括利益	1,199,677	1,047,739
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,140,857	943,348
非支配株主に係る四半期包括利益	58,820	104,390

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォト マスク事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	13,822,121	3,067,245	1,175,290	—	18,064,656	—	18,064,656
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	1,915,285	—	1,915,285	—	1,915,285
顧客との契約から生じ る収益	13,822,121	3,067,245	3,090,576	—	19,979,942	—	19,979,942
その他の収益(注3)	—	—	—	775,733	775,733	—	775,733
外部顧客への売上高	13,822,121	3,067,245	3,090,576	775,733	20,755,675	—	20,755,675
セグメント間の内部売 上高又は振替高	374	2,408	35	9,000	11,817	△11,817	—
計	13,822,495	3,069,654	3,090,611	784,733	20,767,493	△11,817	20,755,675
セグメント利益又は損 失(△)	692,636	246,100	△1,174	591,041	1,528,604	△995,752	532,851

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△995,752千円は、内部取引にかかわる調整額△9,316千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△986,436千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子部材・フォトマスク事業」セグメント及び各報告セグメントに配分していない全社資産セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにて181,095千円、各報告セグメントに配分していない全社資産にて76千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォト マスク事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	15,249,051	3,214,528	1,235,728	—	19,699,309	—	19,699,309
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	1,255,112	—	1,255,112	—	1,255,112
顧客との契約から生じ る収益	15,249,051	3,214,528	2,490,841	—	20,954,422	—	20,954,422
その他の収益(注3)	—	—	—	774,989	774,989	—	774,989
外部顧客への売上高	15,249,051	3,214,528	2,490,841	774,989	21,729,411	—	21,729,411
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,936	786	9,000	12,722	△12,722	—
計	15,249,051	3,217,464	2,491,627	783,989	21,742,133	△12,722	21,729,411
セグメント利益又は損 失(△)	932,917	397,050	△116,108	593,413	1,807,272	△1,054,119	753,153

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,054,119千円は、内部取引にかかわる調整額△9,613千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,044,505千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子部材・フォトマスク事業」セグメント及び各報告セグメントに配分していない全社資産セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにて203,786千円、各報告セグメントに配分していない全社資産にて111千円であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	1,133,580千円	1,218,029千円
のれんの償却額	51,065千円	52,858千円